



笹山 幸俊氏

## 新春対談

## 神戸は新都市構想のフロンティア

## 笹山幸俊(神戸市長)VS乾 由明(美術評論家)

—神戸市は豊かな文化と芸術の街づくりを推進してこられました。これからも神戸らしい文化の創造のために様々なプログラムをこなしていかれることと思います。平成五年には、アーバンリゾートフェアをご計画のようで、市長もたいへん意欲的に取り組まれていらっしゃると伺っています。この辺りを中心に、市長の抱負をお聞きしながら、お話を進めていただきたいと思います。

★都市であり保養地でもあるアーバンリゾート構想は、従来の都市のイメージを刷新する。

乾 アーバンリゾートフェアは、今までの博覧会とは色あいの違った構想のように仄開いたしておりますが、具体的には、どのようなものになるでしょうか。

笹山 街というのは、生活、仕事、娯楽と、さまざまな機能をもっています。しかし安心してその街に居住できるといのが基本にあり、その上に他の機能があるわけです。街に住む人はもちろん、外から来られた人にも、

第一に気に入ってもらわなければならないと思います。そして文化や福祉を街の人々が共に享受していく、そのような都市像を目ざしております。そのためにはまず、都市環境のレベルをできうるかぎり上げていこうと考えまして、少し時間のかかる計画ですが、将来の神戸のさらなる発展を臨んで、アーバンリゾートフェアを計画しました。アーバン(都市)とリゾート(保養地)とを組み合わせたところにも、その意図を含めてみました。言葉の響きのほうはいかがでしょう？

乾 従来の考え方からしますと、アーバンとリゾートと

いう二つの言葉は、全く反対の概念になりますね。あえて両者を結びつけて、ひとつのイメージを作られたところは、ユニークな命名だと感心いたしました。一般的な大都市は、社会的、経済的な活動の地域と快適な生活空間の場が分かれているという形をとっていますね。仕事をやる場所と憩う場所は画然としています。ところが神戸の場合は、相互に結びついているような、いや結びつかせようとするような発想が感じられますね。それがこのプロジェクトの中にもあるのではないかと思います。仕事が終わって夜になれば、オフィス街はまっ暗となり、一方ベッドタウンに明かりが付き、あるいは盛り場が賑う、という従来の都市の形態は魅力がなくなっていく、都市のなかで生活と仕事と遊びが、どこかで結びついていると都市全体が活性していくでしょう。このアーバンリゾートフェアも、単なる一区域の博覧会ではなしに、神戸の街じゅうを会場としようという試みが、その点面白いといえますね。

笹山 いろいろな街を考えてみますと、それぞれ歴史や行政なども異なっています。例えば戦後四十数年かかってできた街、二十年くらい前の街、あるいは行政上の施策がこれからの街、それらの現状を比較検討していただ

き、今後の課題を見つけていこうと目論みました。他の都市でも多くの課題、疑問点を持つていて、こととして、疑問点を明確にして議論を重ねていただく……そういうもののひとつの叩き台として、神戸を紹介しようとした。

日本の多くの街も、段階を踏んで発展してきましたが、新しい段階へ入るために模索しているようです。地方の街にも固有の悩みがあるのです。例えば、城下町ということ看板に出してきた街も、それだけでは将来的に不安なんです。歴史と個性というものだけでは、単なる観光の街になってしまうのです。もちろんこのような問題は、一朝一夕でかたずくものではありませんが、地域の人々が自分たちの住む街に対して、どのようなことを行っていけばいいかを議論ができる場、それがあればという考えで、アーバンリゾートフェアを計画したのです。

乾 個性も都市には大事なものでしょうね。東京などでは多くのものが集まりすぎて、何が個性なのかが分かりにくくなっているようです。関西は比較的、京都、大阪、神戸のように個性がありますね。特に神戸は、全国的にみて、たいへん恵まれた都市だと感じます。街の歴史的な個性ももちろんありますが、同時に山と海に挟まれている自然環境

——。さらに外国との関係も古くからあるというのも神戸の特色でしょう。それぞれが有機的に結び付いて、これまで神戸は発展してきた訳ですね。

それらの特徴を活かして、アーバンリゾートフェアが計画されているのでしようが、このプロジェクトの概要を拝見しますと、多くのイベントが盛りだくさんに組み込まれています。その点意欲的なのを感じはしますが、何かこう、焦点が定まらないといえます

乾 由明氏





か、クローズアップするもの、今後の神戸に必須のもの、それをもう少し明確なものにしたいと欲しくかと思ひます。

笹山 今までのプロジェクトの発想と少し違うために、そう感じられるのでしょうか。まず三角形の頂点に当たる本部で全て計画して、それを下部に伝えて実行していく、これが今までのやり方です。このフェアでは、まず現場の自主性を尊重しました。各局がやりたいことを提出してもらったのです。各局が得意の分野でそれぞれ独自にイベントを出しましたから、やや現段階では散漫に感じられるでしょうね。今後、文化とかスポーツ関係などに大きく分かれていくものと思ひます。それらを例えば、スポーツならスポーツの、文化では文化の担当部門が協会が統括していくということになるでしょう。各局の連絡調整係として、数名のスタッフを置いていますが、今のところは各局が競争している、という形になっています。

今までの博覧会等は、神戸市のある部局だけが一生懸命に取り組んで事を運んでいましたが、今度は職員全員が一丸となって進んでいこう、ということなのです。日常の仕事に、プラス、アルファ的なものを考えて、このフェアに参画してもらっています。

★文化が行政全体を導いていく。芸術家のデザインによる自然と市民が一体化した街づくりを！

乾 今度のプロジェクトは、大きな意味での文化の仕事だと思ひます。文化的な視点から行政の各局の方がやられる訳ですね。

日本の行政は、経済的な面が中心で、文化はそれに従属してましたね。フランスなどでは、行政も文化的な視点で国自体が指導をしています。文化とは、行政の中心の一部という考え方ではないのです。神戸市にも市民文化課というものがありますが、今度のフェアは、行政

全体を文化で包もうとする試みで、その点面的だといえます。フランスでは大統領の顧問として、芸術の専門家かなり権限をもっていて、大統領の政策にもかかわってきいてますね。日本では、全く考えられないことですよ。文化庁も、力は弱いですし、総理大臣の顧問に芸術文化の専門家がなるということも聞いたことはありませんし、その見込みもなさそうなので(笑)、せめて神戸市が見本を見せる形で、文化に見識のある方の登用を期待したいですね。日本の委員会制度は、文化行政には効果があるとはいえないでしょう。様々な意見を取り入れますから、特色のないものになってしまうのです。文化に対しては、特定の限られたスタッフの能力を使うことを、ぜひ行政に望みたいですね。

笹山 その点では、日本はまだ貧しい国といえるでしょう。外国と比べますと、お金の用途も違っています。外国は、お金を上手に使って最盛期の文化的な遺産を残す努力をしましたが、日本は世界に冠たる文化を長い歴史の中で持ちながら、それを保存する努力を怠ってしまったようです。例えば戦国時代や幕藩時代の文化遺産も、埋もれてしまっています。

それは、単に日本が「紙と木」の文化で、外国は「石」の文化だということだけではないと思ひます。予算の関係もあつたのでしょう。そのような状態が明治以降も続いて復興に至らなかつたのですが、しかし今は金持ちなので、今こそ実行すべきですね。

乾 まさに、そのとおりですね。一方、現在の新しいものも取り入れていく努力も必要でしょう。歴史のある古いものは、しっかりと残していくと同時に……。

そのひとつの方策として、ヨーロッパの文化遺産の継承の方法は参考になると思ひますね。それは例えば、古い建物の外観の保存には、厳格なものがありますが、内装は比較的自由に使っています。フランクフルトのマイン川岸に古い家が残っています。外観を保ちながら内装は美術館、博物館に使い、建築や郵便、映像などの貴

重要なものを展示したりと、自由に内部を使用しています。それで、川岸が、美術館や博物館の集った「群」のようになっていきます。

笹山 神戸市でも、そのような美術館群、博物館群といったものを考えています。企業の方がビルを新しく建てたりする場合にも、内部に文化的な施設の設置をお願いしています。また、建築の際の見本とでも言えるものになるようにと、住宅局がアーキテクチュアフェアとして、建築物の公開をしようということも計画しています。それで、今まで残っている建物をかなりの数、調査しました。

乾 ところで今や地方の小都市に行きましても、彫刻が置かれておりますね。それはそれでよいのですが、こう多くなってきましたと、美観の点から少し首をかしげたいくなります。公園を作ると、そこにとって付けたように彫刻が設置されますね、すぐ近くの道路には多くの標識や電柱、電線などがところ狭しと並んでいて、スッキリと



新春の展望を語る乾氏と市長

した感じを受けません。もう少し広く見せる工夫も必要でしょうね。彫刻だけの問題ではなく、何かを設置する場合は、全体とのバランスも、充分に考慮していただくようお願いですね。環境も含めて、ひとりの芸術家の感覚が反映していくことが望ましいでしょう。フランスのデファンスの広場などでは、多くの彫刻があります。が、モニク・フォーという女性の文化顧問ひとりが、全部を統括していますね。パリ郊外のセルジュ・ポントワーズでは、一芸術家の手になるデザインの街づくりが行なわれています。神戸も、豊かな自然をうまくつかって、ぜひこのようになってほしいですね。自然と人間とが一体化したような街に……。

笹山 完全な都市化は目ざさないほうがよいでしょう。文化財の豊富な農村の風景をこわさずに、都市と共生していくのが理想的だと思います。市街地のなかからトンネルを抜けると、一変して自然の緑の風景が目に入ってくる、というのも神戸市の大きな特色の一つであり、農村の風景も神戸市全体の中に重要な位置を占めているのですね。ファッションマートやファッションセンターも、世界に通じるものに発展していくことと思います。そしてまた、神戸を舞台として活躍する方のためにもほほ充実してきて、より多くの人々に、その好みに応じて神戸で活躍していただきたいですね。神戸の街は今年も新たなステップを踏み出したといえますね。アーバンリゾートフェアも、さらに計画を練っていききたいと思えます。

(オリエンタルホテルにて)

(文責・編集部)



# メッセ・コンベンション 都市を実現し、国際港都 神戸の新たな飛躍を

座談会出席者（敬称略・順不同）

馬場 茂明〈神戸大学名誉教授〉

鬼塚喜八郎〈株式会社アシックス  
代表取締役社長〉

中内 力〈株式会社神戸ポートピア  
ホテル 取締役社長〉

北川 勲〈同和通商株式会社取締役社長〉

弓倉 恒男〈財団法人神戸国際交流協会  
専務理事〉

室田 民雄〈財団法人神戸国際観光協会  
専務理事〉

★神戸らしさの  
追求と推進を

鬼塚 今回は行政と経済界が、一緒になって推進している神戸コンベンション都市について話をせよとのことですが、神戸は現在、フアッション都市、グルメ都市、国際スポーツ都市、コンベンション都市と多種複合型の都市に変貌しつつある中でもコンベンション都市機能は重要なものです。そして、それを総合的に集約していったものが、笹山市長が提唱されているアーバンリゾート都市でなかるうかと存じます。それぞれの都市機能の中で

もコンベンションというものは、都市活性化に大きな役割を果たすものであると考えています。メッセの盛んなドイツの例を見ても、そうであります。

ではなぜ「神戸」がそんなにすばらしい魅力のある街であるのか。ひとつには、山あり、海あり、街ありとロケーションが非常に良いということ。それから、知名度においても「神戸」と言えば、世界的になっておりますし、国際都市に最も必要な空からのアクセスは、近く開港する泉南の国際空港、第六次空港計画で決定した神戸空港の計画など、人と物と情報の窓口としての空港に近く、地の利を得ています。しかしながら、私が最も神戸にコンベンションが相応しいと考えますのは、神戸が持つモダンな生活スタイルです。これによって、人も物も街も絶えず明るくあかぬけているので、来客を満足させる要素を持っていることが、神戸の良さですね。

中内 一九八一年にポートピア博覧会が開かれ、その年から、神戸のコンベンション元年と言われております。それから、昨年で十年。一九八九年には、国際会議の開催件数が、東京に次ぐ第二位。一九九〇年には、第三位。神戸市のコンベンション都市としての評価が定着してきたということではないかと思われまます。



鬼塚 喜八郎氏



北川 勲氏



室田 民雄氏

けれども、その後運輸省もコンベンション指定都市というようなことも打ち出しまして、現在全国で二十五都市が認定を受けています。それらの都市が、どんどんと施設の整備を進めています。神戸のコンベンションも、十一年目にあたる今年、新しい計画に取り組まなければならぬ時期に来ておるんじゃないかというふうに考えております。

いたずらに他都市と施設、規模の大きさだけで競争するのではなく、神戸の特殊性をいかに打ち出すかということで、神戸のコンベンションセンターは、神戸らしい本場に公園のようなアメニティの高い施設にするという方向で努力すべきではないかと思えます。また、二千五百人ぐらいいれる国際会議場兼コンサートホールを付加すればいいんじゃないでしょうか。

馬場 茂明氏

一九九〇年のデータでは、全国で千八十二件の国際会議が開かれています。千件を越えたのが初めてです。上位三都市、京都、東京、神戸の合計が、五百十七件で神戸だけで、百六十一件となっています。四位以下は、百を割っていきまして、神戸は既にコンベンション都市のビッグスリーのひとつになっているんです。十年前はどうかというと、全体の三百九十八件のうち、東京が二百三十件で半分以上、神戸は僅か、十件。この十年で十六倍にもなっているんです。

中内 力氏

弓倉 恒男氏

運輸省が認定したコンベンション都市は、二十五ですけれども、先だって行なわれた、会議の見本市、パシフィック横浜のミーティングエキスポを見ても、名乗り出ているコンベンション都市というのは、四十くらいはある。それでもアメリカに比べるとまだ少ないんです。

世界的な比較をしますと、全世界で、一九九〇年では八千五百件の国際会議があつて、ヨーロッパ、南北アメリカで八十パーセント近くを占めていて、アジアにいた





つては、十三パーセントなんです。人口比率なんかから考えても、日本のコンベンションの未来は、まだまだあると考えられますね。

馬場 学会を開く私たちの立場から申しますと、神戸は非常に開催しやすい都市であると言うことが言えます。なかでも、神戸市長さんの姿勢は、学会の中でも、一番人気があります。学会開催の時に、市長さん自ら学会へ来てご挨拶したり、援助をしたりするという都市は、神戸以外にほとんどないですよ。それで、いかに学問とか科学とかにご関心が深いかということについて、私たちの仲間は「神戸はいいな」と噂しています。

北川 学識を含めた行政、それと経済界、市民が三位一体となつて、これは良い意味での神戸のハイカラ、新しいものに喰いついていくという、これが相乗効果的に、うまく働いて、今日のような神戸の街づくりができたんではないかと思えます。今後も関西新空港ができ、明石架橋が開通して、世界と結ぶアクセスが出来上がってきますと、無限大に近い発展が望めるのではないのでしょうか。ただひとつだけ残念なのは、コンベンション都市というものを少し、広げて考えてはどうかと。会議というのは人と人とのふれあいなんですけれども、もうひとつ見本市というものがある。これは、物を介した人と人とのつながりですね。コンベンションの方は、すばらしい業績を挙げてきているんですけども、見本市の方はいまひとつですね。例えば、大阪なんかでも、南港に一号館から八号館まである、東京の晴海にも見劣りしない立派な見本市会場がある。東京には晴海以外にも幕張に大きなが出来ましたね。神戸にもやっとな国際展示場の二号館が最近できましたけれども、今後はもっと展示場を拡大整備して、メッセ・コンベンション都市を目指して頂きたいですね。

室田 私は、観光という側面からコンベンションを考えてみたいんですけども、コンベンションと観光は、市民にとつても、会議参加者にとつても、都市をいかに魅

力的にしていくなという点で、非常に密接な関係にあります。神戸市は二十一世紀の都市像として、アーバンリゾートシティというものを目指しております。内容は、ひとつには、都市の機能を高めていくということ。それからもうひとつは、遊び心といいますが、観光施設、あるいは、遊戯施設、人々が集うソフトな街づくりだと思つていなんです。このふたつをうまく複合せ、神戸市民にとつても住みやすく、また観光客にも魅力的な都市を目指していくことが大切です。

★メッセ・コンベンション都市神戸に

鬼塚 ソフトの面からいいますと、通訳など不十分なところがありますね。まずそういう人材を育成して、そのような人が住みたくなるような街にしていかないと。

北川 本当に通訳育成は大切ですね。サイマルは特に難しい。大阪にもなかなかないということ。それからもうひとつ英語表示ですね。国際表示をできるだけ広げて頂きたい。

室田 英文表示については、神戸市は国から国際観光モデル地区に指定されてまして、観光案内板、道路標識などのサインの英語併記を推進し、外国人旅行者が、安心してひとり歩きすることが出来る街づくりをしています。それからもうひとつ必要なことは、海外の人と市民との交流です。ホームステイの他に、ホームビジットなどの交流の機会をさらに広げることが大切です。特に国際会議の場合、日本の先進技術とか日本人の生活を見たいという方が随分と多い。

馬場 学会を開きまして、一番外国人の方に言われることは、日本は物価が高いということ。これは国際交流という点で大切な問題です。それと宗教についての都市におけるPRが足りないです。各々の方が自分の信仰している教会へ行きたくても、分からないということをよく聞きます。

弓倉 人材育成の問題でいえば、やはり外国語でしよう

ね。それから、コンベンションも専門的な分野が開けつつありますので、その関係の仕事をする人材育成の機関も必要だと思います。コンベンション都市の発展に、特に希望したいのは、神戸が新しい国内外の先端的な情報の発信基地になること。そのためにはやはり国際機関だとか研究所を誘致して、そこから新しい情報が発信される。そうすると情報を求めて、人が集まり、会議も行なわれるというふうになる。

馬場 そんな意味では、WHOなんかの国際機関を誘致することでしょう。特に日本が今後、進めたいかねばならないのは、二十一世紀の健康問題と環境問題です。それをリードするシンクタンク基地であり、かつまた情報発信基地を誘致することであります。それからコンベンションのみではなく、技術開発とその技術移転に関する機能。例えば、研修とか教育とか実習なんか必ず加わってきます。そのための施設が日本にないんです。これは展示会場というふうなものから、一步前進させて、常設施設をつくるべきだと思います。

中内 ハードの面について、若干発言したいんですけれども、コンベンション都市はこれからは、選択される時代になってくると思うんです。選択するのは参加者なんです。神戸のコンベンションセンターもトータルな施設としては、やはり再整備が必要です。お客さんがポーターライナーで市民広場駅へ到着されるんですけれど、出たところが露天で、駐車場がまる見え。雨にも降られまじ、風に吹きさらされるというような状況にある。アメリカで沢山のコンベンション都市を視察したんですけれども、サンアントニオに行きますと、リバーサイドにコンベンション施設がございまして、ほんとに公園全体の中にコンベンション施設が包み込まれているというふうになっていて、非常に人気が高い。単に規模だけの問題ではなくて、もっとお客さんが来たくなるような環境づくりということに努力すべきではないか。コンベンション施設というものは、バラバラに設置するべきではな

い。施設間の距離が遠くなりやすくと移動も大変なんです。鬼塚 ヨーロッパを見ましても、特にドイツのデュッセルドルフ・ミュンヘン・ケルンでは十万坪から十五万坪ぐらいの土地を要して、小公園を持ち、そこへ十五館から二十五館ぐらいの見本市館を建て、見本市会館の他に二千人収容の大会議場の他、数室の会議場を別棟で持ち、食堂が敷設されたシアターを持っています。その間は全部廊下があり、雨にも濡れないで連絡できる非常に完備した施設があります。駐車場も家用車で一万台、バスが二千台収容できるぐらいの容積がある。それぞれの都市も加わる第三セクター的な会社で運用している。特に市の持つ安い土地を活用させているんです。神戸はコンパクトで特徴のあるもので質を充実するのものと法ですが、全国的な、あるいは世界を対象にした見本市ができるということも必要だと思います。新しく埋め立てた南ポートアイランドに造る神戸レジャーワールドとともに一大メッセタウンにしていけば、もっと大きな活力を生み出すと思います。そうすれば、ホテルももっと必要になってくるでしょうね。

中内 コンベンションというのは、会議が主体という意味合いがあるんです。コンベンションセンターはもう一度見直して、完成させる。それからメッセですね。そのご意見についても賛成です。ホテルは、コンベンションやメッセが入れば足らなくなることは明らかなんです。しかし、開催日の限られた期間ということになってしまふんです。例えば、デュッセルドルフが大きなコンベンションやメッセがある時には、ライン川に船を何十隻もつなぐように、神戸は港町ですから、しかも豪華客船が日本でどんだん作られているんですから、これを活用していけないかと思うんです。

ファッションマートやパールシティも出来ましたね。メッセの芽だと思えます。

北川 ファッションマートはファッション都市の中核でありますし、同時にコンベンションやメッセの核になっ



ていくものだと思いますね。

★真に、インターナショナルな街づくりを目指して

室田 今後のコンベンション参加者の増加に対する受け入れ対策の向上を考えますと、神戸は観光資源のネットワークという点で、非常に弱い面があると思うんです。

海と街と坂というのが特色だとすれば、それぞれ持っている観光資源をうまく利用してネットワークしていくとシテイルプというのが、都心のネットワークであるなら、今後は海のシテイルプと言いますか、六甲アイランドからポートアイランド、ハーバーランドとつなぐ海のシーパスと言いますかね。やはり、山と街と海をつなぐような、多様なルートを開発していかないといけないと思います。

北川 それから、六甲山系にもう2、3本トンネルを掘り抜いて、県北へも伸ばして行くという発想。有馬はもちろんのこと丹波、但馬のくらいまでのね。それを西は姫路、西播にまで伸ばしていく。物理的時空を越えた発想でメッセ、コンベンションという、神戸を中核とした「一大リゾート大園」を創り上げてほしい。

鬼塚 インターナショナルという意味では、先ほど馬場先生からもありましたように、外国の人が来た場合、物価の問題がありますね。これは、ひとつ昔の居留地のような外国人の街をつくって、外国からも知識やノウハウを持った方々が住めるような優遇策が必要ですね。

馬場 やはり、労働力ばかり輸入するんじゃなくて、外国人の住める街、また働き、生活できる街がインターナショナルな街ですし、コンベンション都市を發展させていくことなんです。

北川 トイレの問題も重要ですよ。大勢の人が集まってこられるのに、公設トイレがない。神戸まつりに参加される有名企業さん方でパブリックトイレのコンクールをやって、これがトイレかと見間違えるような斬新なものを作って頂きましょう。それでそのトイレには企業のマークを入れるとか。

鬼塚 アシックストイレとかね(笑)

今、ファッショントウンでも公設トイレをどうやって作るか。街を綺麗にするためのプランをしてみたいと思います。環境整備という意味では、重要な部分でもありますね。

弓倉 メッセ会場では、東京国際見本市会館が五万六千平米あるんです。二番目が幕張。それから三番目が大阪のインテックス。この三つが大きいですね。神戸は中規模ながら早くからメッセをコンベンションに位置づけております。コンベンション都市には空港はもう絶対要ります。結局のところはやっぱり都市の魅力の増進ということになれば、アーバンリゾートに尽きるんじゃないかと思えます。今、アメリカでもリゾートということとコンベンションということは結びついて来ているんです。

室田 二十一世紀のプロジェクトも神戸にはたくさんあります。明石海峡大橋を初めとして、空港の予定もございまして、それから六甲アイランドには、ウォーターワールド、ポートアイランドにはレジャーワールドというようなことでのいろんなプロジェクトの完成がでますから、それを都市の観光という観点から、うまくつないでいくというようなことが魅力を高める上で、大事だと思えます。

中内 コンベンション都市神戸を宣言して十一年目です。この機会にコンベンションアンドメッセ都市ということで、ダブルネームでキャンペーンをしてみてもいいですか。

北川 「メッセ・コンベンション神戸」とすれば、一発で済みますよ。

鬼塚 会議所としても前向きに行政とタイアップしながら、新しい会頭(牧 冬彦氏)も意欲的なアイデア豊富な方ですから、新しいコンベンション・メッセ都市機能を充実するために頑張っていきたいと、このように思っております。

(於・兵庫倶楽部)

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 俊作  
神戸市中央区港島中町 6-3-2  
TEL (078) 302-3321

オールスタイル株式会社

取締役会長 川上 勉  
神戸市中央区港島中町 6-5-1  
TEL (078) 303-3311



キャンペーン「神戸の観光と魅力を探る」の  
企画は以上各社の提供によるものです。

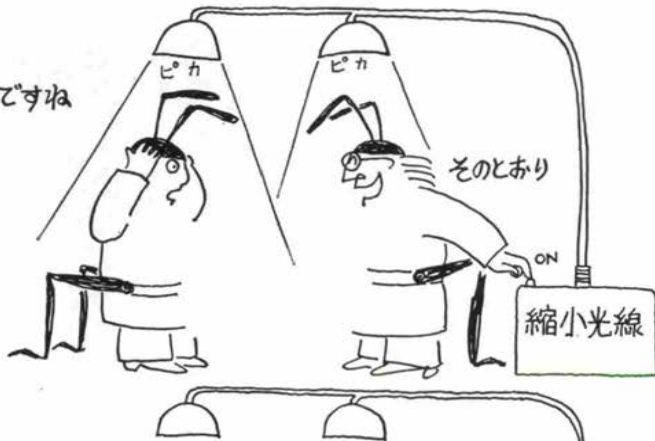




空気を汚しきった人間は  
いつか地中に住むようになるかもしれん  
そのときのために アリから学ぶことは  
すくなくないはずじゃ

7

つまりアリのふりをして  
ようすをさぐってくるわけですね



そのとおり

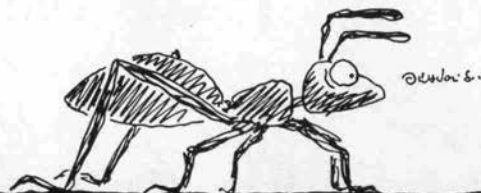
縮小光線

2

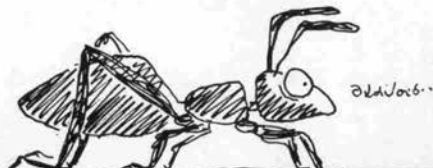
縮小光線

3

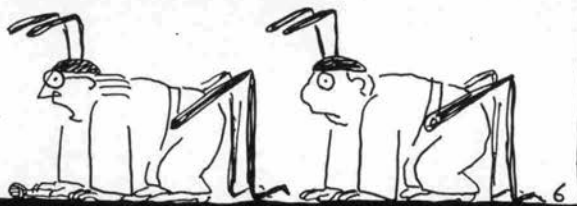
教授  
アリ語のほんやく器を  
使ってください



どう言っているんで？



「なんというアリさまですか」と、いっている……





oh★  
タカラヅカ対談

フラグランス

# 新春の香りは 月下に咲く花



岡田 敬二  
＜宝塚歌劇団・演出家＞



涼風 真世  
＜宝塚歌劇団・月組＞



麻乃 佳世  
＜宝塚歌劇団・月組＞

一月一日から宝塚大劇場月組公演は、ラテンロマネスク「珈琲カルナバル」とミュージカル・レビユー「夢・フラグランス」です。輝き翔くような舞台をひるげるレビユー。今回は「夢・フラグランス」の演出岡田敬二さん、そして主演の涼風真世さん、麻乃佳世さんにお話しを伺いました。

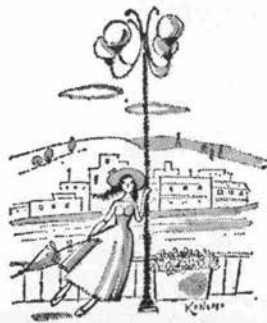
## ■ 穀やぶりの舞台

岡田 平成四年の新春を飾るレビユーは、華やかにはずみある夢のフラグランス（香り）ですね。夢の断片を、涼風と麻乃の魅力に合わせて、お正月らしくバラエティに富んだものとなりました。

涼風 オープニングは、カラ破りでびっくりね！（笑）。

麻乃 色合もきれいで、感動ものだから客席で見たいです（笑）。

岡田 演出家として、部分を作って合わせて舞台にする方法と、稽古場から全部を理解してもらって



作ってゆく方法があるけど、僕は後者の方。皆で一丸となってやるタイプ。ホットにしたいの。その点、涼風は僕のファーストラブで初舞台、麻乃はキスマイクイトでだから、親類みたいなもんでやり易いよ。（笑）

涼風 プロローグの所で、喜多先生の振付けですが私が初舞台でした時と似た振りをユリちゃん（天海）が踊るんです。なつかしくてホロツとしてます。

岡田 僕の作品は、大ベテランの喜多弘さん、羽山紀代美さん、尚すみれさん、謝珠栄さんの四人にいつも振付けしてもらってます。

今回一、二章は喜多さん。三章は葉山さんの振付けで大正ロマン。

青年涼風が花嫁姿の麻乃に出会い過去を回想するシーン。竹久夢二の弟子の落谷虹児さんの金襴緞子ね、ストーリーパレーで展開するあじさいの花の失恋のイメージ。涼風 初恋の想い出って、こうで



したねって。

麻乃 ウェディングドレスは初めてで嬉しくてノ(笑)

岡田 エンリオ・オリコーネのユーシーネマパラダイスの曲で盛り上げるんだよ。イタリアで一番の映画音楽を作ってる人でね。ここは、ノスタルジックに失恋ね(笑)

■結ばれない涼風・麻乃

涼風 私達お芝居でも別れるの。

岡田 二人を結ばせたくない(笑)  
涼風 前の「銀の狼」もそうだったし、どうしてかしら……。

岡田 それは、涼風のフェアリー的な雰囲気からだよ。生活感が無くて、透明な感じから、一つのものに縛られないで色々な事をして欲しいと思っちゃうからね。

四章は、月下美人の花のイメージで「月下の蘭」。ロックのリズ

ムに乗って、蘭の魅力をふりまく。

涼風 唄が難かしくて、ウェットとしてます(笑)。

岡田 次の五章は、舞踏会で16才で社交界へデビューした麻乃のお姫様が、涼風の王子様と出会う場面。真白な衣裳の王子様、椿姫の曲「ピリア」を唄ってもらいます。

涼風 いろんな曲に挑戦させても



らって幸せです。自分の声にも高い声と低い声があるのだなって思うし、歌の中にもいろんな色や気持ちがあるから、唄の中で別の涼風を表現できたらって思います。

岡田 涼風は、やれるって思うからいろんな曲を唄わせちゃう(笑) 麻乃もそうなんだけど、今回唄が少なくて残念だね。

麻乃 いえ、ヒツシです。

岡田 麻乃に皆に人気があるからね。装置の大橋さんやスタッフの人が、麻乃の為ならいいセットを作ってやろうって、がんばっちゃうんだよ。

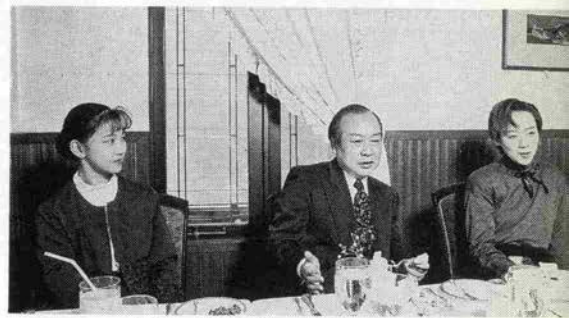
麻乃 ありがとうございます。

岡田 この間のストーリーバレーのシーンも感情豊かで表情がいいし、いじらしい感じが良く出てるの。素直だから、皆に好感を持たれるのだと思うよ。

涼風 お誉めに預って、名言は？ 麻乃 今日は出ませんよ(笑)。

涼風 いつも思うのですが、一人の時より二人で倍も100倍も輝くようになりたいですね。

岡田 演出家として、根性と頭のある人は嬉しいね。内にすごいものを秘めているし、麻乃は初舞台の時からそうだったよ。涼風は初舞台の時は、何だか分かんなかった(笑)。ホーツとして、鳳蘭の初めと同じ感じで、よく分からないけど大物になった。今でもえ



今年、宝塚のレビューが世界へ発信されるぞ

よう、がんばります。でも、先生今度一緒に舞台に出ましようよ(笑)。

■レビュールネッサンス

岡田 一つのテーマで、こんな大きな規模で催すのは宝塚しかないし、今年からレビューのルネッサンスだと思うよ。宝塚発のレビューが世界へ発信されていくのじゃないかな。そんなつもりで皆がんばっているね。

僕今年のテーマは、魅力で魅せて、陶酔で酔わせる事。

涼風 元旦から舞台に立てる事も大変な事ですが、今年は今の大劇場が最後となるので、感慨もひとしおですね。

岡田 そうだね。今の大劇場は10月でクロージングしてしまう。今年は今までの大作をリバイバルする事にもなるでしょう。まずは、柴田、岡田コンビでスタートします。元旦に初日ってことは、年末に舞台稽古だよ。ウチは31日は休みだから、30日に芝居とショーの通し舞台稽古。主役は朝から食事する間もなくがんばるんだよね。

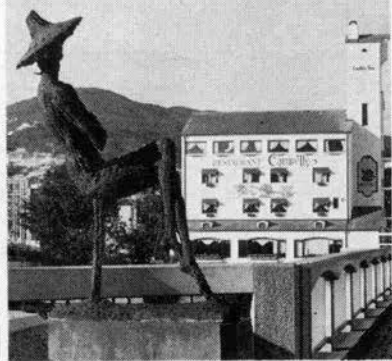
涼風 平成四年の幕明けの為に、がんばります！  
夢いっぱい舞台です。皆さんぜひ見に来て下さい。

12・3 レストラン  
カラベルにて

たいが知れない(笑)。  
涼風 普通のつもりです(笑)。  
岡田 六章の地底の花は、地底の水晶の中に咲く花をファンタスティックに描く。真暗な地底から、炭鉱夫が地上に出て月の光をあび黒の衣裳をぬぎ捨てる、と美しいミニスタイルの涼風が現れる。プリンスの最新曲に乗って……。  
涼風 シェーブアップしてます。  
岡田 フィナーレは、黒ユリでアダルトに、ミルバのカンツォーネを踊る。ショーの55分の間に10変化だよ。

涼風 先生は分り易く説明して下さるから入り易いですね。夢いっぱい、しっかり10変化します。振付けの先生方の宝塚への大きな愛もヒシヒシと感じますし、そんな思いをお客様に伝えられる

MESSAGE  
from  
TAKARAZUKA



ユサツク青年の許されざる恋の苦悩、波乱に富んだ



ユサツク青年の許されざる恋の苦悩、波乱に富んだ

★花組バウホール公演「ドニエブルの赤い罌粟」二幕。作・演出大岡弘政。出演真矢みき、愛華みれ他。  
1/21/12。4,000円。

●バウショー「Fantastic "N"」

「N」とは？謎の生物。ネットシーの魅力を探索するアカデミック、マジカル



日向薫  
ミカシロ  
ミカシロ

★星組バウホール公演「Fantastic "N"」作・演出三木章雄。出演日向薫、夏美よう、洲悠花他。1/18? 2/2。4,000円。

NEWS

●友の会へのお誘い  
素敵な夢を贈り続ける宝塚の舞台。そのレディドリーマーの世界へあなたも入りませんか。

●普通会員／一年 二千三百円  
●毎月「宝塚だより」を郵送  
●A会員／六カ月 三千六百円  
●B会員／六カ月 三千六百円  
●毎月「宝塚クラブ」を郵送

●その他、友の会行事への参加、座席予約などの特典もあります。  
●花の道にある友の会サロンには宝塚の情報がいっぱい。気軽に寄り下さい。  
●お問合わせ・申込みは宝塚友の会サロン 千65宝塚市栄町1の1の57番0797(85)6801 郵便振替口座神戸9-1-13286

STAGE

●ラテン・ロマネスク「珈琲カルナバル」  
一八八〇年のブラジル。ポルトガル系貴族のコーヒー園で、ホットなラテン音楽とダンスをちりばめたロマネスク。

大農園主のモンテイロ伯爵（汝鳥伶）は、本国へ帰る決意をした。相続人の息子アントニオ（汐風幸）と娘ベアトリス（麻乃佳世）の婿として一族の中からアルツール（天海祐希）を置き、農園の実務には、イタリア移民の二世から抜擢されたジュリオ（涼風真世）を支配人として据えた。が、アルツールは酒に浸るようになり、フィアンセのベアトリスは心配し悲しんだ。そんな時、隣接する農園との間にめ事が起こり始めアントニオが何者かに殺される事件が起きる。

●ミュージカル・レビュー「夢・フラグランソ」

ネオ・ジャパネスク風に華やかな幕開。第二章では大正ロマンの世界など、バラエティーに富んだ、娯楽



涼風 真世

●エンターテイメントに徹したレビュー作品。又、音楽的にニューウェーブが薫る現代性に溢れた内容。

★月組大劇場公演「珈琲カルナバル」14場。柴田術宏作・演出。出演高ひづる、鈴鹿鹿他。「夢・フラグランソ」24場。岡田敬二作・演出。出演涼風真世、麻乃佳世他。1/12/11。S4100円、A2880円、B1800円、C800円。

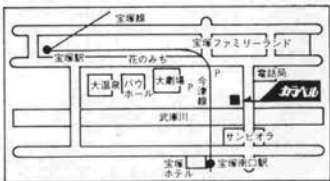
BOW HALL

●ミュージカルロマンス「ドニエブルの赤い罌粟」

宝塚歌劇 座席券セットのホテル

宝塚レディースイン

●ご宿泊(朝食付) お一様¥5,700  
<税別> 全室バス・TV付



阪急宝塚南口駅、徒歩3分・阪急宝塚駅、徒歩5分  
〒665 宝塚市武庫川町47-1 ☎0797(81)0001



# FESTIVAL

## フェスティバル開催



▲グルメプロムナード(11/11~14)左端 山内美郷さんを囲んで(ラックダヌシーにて) 真中 峰さを理さんを囲んで(オーベックファンにて) 河内家菊水丸さんの歌を聞きながら(ミツ輪にて)

らはヴェルサーチ  
衣裳展・マウリツィ  
オ・ガランテコレクシ  
ョンが神戸に。パール  
フェアやグルメプロム  
ナードなど華やかな催し  
がファッション都市  
神戸を彩った。

レセプション(ホテルオークラにて)



サンディカ・ド・ラ・クチュール・パリジェンヌ  
又校長 オルガ・ソーラさんを囲んで。



サント・ベルサーチさん、



マウリツィオ・ガランテさん(上)と彼の  
ショーに来られた高宮宮様。

## FASHION SPOT

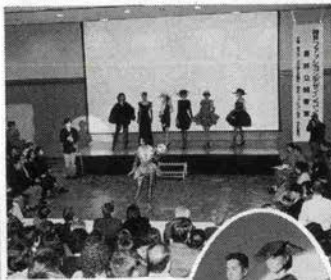
神戸ファッションコンテスト11/16

パールフェア'91 11/2~11/9

神戸海洋博物館にて

神戸クリエイション'91 11/17

神戸で活躍する4人の新進デザイナーが  
イタリアをテーマにジョイントショーを  
開催。



グランプリ受賞小森和耕多  
さん。サンディカ・ド・ラ  
クチュール・パリジェンヌ  
校一年間留学が副賞。



自然からの贈り物  
'91「レガロ・デ・テラ」展





グルメ  
ブロムナード



ベックマンにて

三浦雄一郎さんを囲んで  
三浦雄一郎さん  
三浦雄一郎さん  
三浦雄一郎さん

ナにて

ハンター  
ハンター  
ハンター

KOBE

FASHION

第3回神戸ファッション

神戸ファッション  
ンフェスティバルも  
今年で3回目を迎えた。  
テーマは“イタリア”。  
ファッションが文化とし  
て花開き、世界のファッ  
ションをリードする  
国だ。イタリアか

ファッションパーティー



1等のファイナリストは  
株ワレんの東京店店長の手に

KFTの選抜デモン

ホスカレード

神戸クリエイション'91



株ワレん  
半田美智さん



株ワールド 近藤徳明さん



株アース 若井和光さん



株ロートレアモン 山本ちよ子さん



望月美佐  
の  
社長対談

“共感、対話、信頼”の理念に  
基づき地域社会へ貢献を

田端 基宏  
望月 美佐

〈関西信用金庫理事〉

〈書家〉

街のホーム・ドクターのよ  
うな金融機関を目指して

—— 望月先生のこちらの関西信用金庫さんとの出会いはどういったことだったのでしょうか。  
望月 かんしんビルができた時のオープンング・パーティーの時に

「動の書」をやったんですよ。

田端 そうですね。63年の7月でしたから、もう3年半ということになりますね。セレモニーの一番最初にやってもらったんですよ。非常にインパクトがありましてね、効果的だったですよ。私達の企業理念である「共感、対話、信頼」

という言葉を書いてもらったわけです。私自身がかんしんについて説明するよりも強いイメージを与えることができましたからね。今、8階のホールに飾ってあるんですけどね。

望月 8階のホールですけど、ビルを建てられた時に、やはり、何か思うところがあるところがあるんじゃないか。

田端 そうですね。先程、言いましたように、

「共感、対話、信頼」という企業理念を作ったわけですが、その目的は、「共感の輪」が広がるような金融機関であり、また、そうあるためにはどうすれば良いのかを考えることだと思っております。

まず、「豊かな暮しの提案」そ





して、もう1つは「地域文化の育成」ということです。この2つのことをテーマにしているわけなんです。

そこで8階のホールを一般に開放して、最大限に活用していいことと思っただけです。そういうことによって「文化」と関わりを持つていこうと考えたわけなんです。

コンサート、演劇、落語を始め、絵画展のギャラリーとか、ダンスパーティーの会場等、様々な目的に使用されるんですよ。

このホールのおかげで、そういった色々な文化的側面と関わりが持てるようになったわけです。ま



田端基宏さん

た、このホール使用の申し込みもかなり多くなってきました。

そして、そういう文化的な催し物がマスコミ等で取り上げられ、それが何よりのイメージ・アップにもなりますし、若い人達にも良い印象を与え、求人効果も大きいです。ね、こういったことはとて



望月美佐さん

も大切なことです。ね。

望月 そういった形で、地域文化と関わりを持つていくことは、本当に素晴らしいことです。ね。

私もそうなんですけれど、様々な催しでは、自分とは異なった分野の方々との出会いがありますからね。

田端 そうなんです。そうですね。そうやってホールを使用してもらう度にいろんな人達と知り合いになれるんです。これは幸せなことですね。

望月 ところで、黄綬褒章受賞おめでとうございます。1月16日にパーティーをなさるそうですね。

田端 ええ、ありがとうございます。これも、信用金庫という組織の中で働きの評価されたわけですね、私の人生はまさに信用金庫そのものなんです。

望月 それで、歌をレコーディングなさったわけですね。タイトル

も「信金一代」。私も喜んでCDのジャケット用に書かせてもらいましたよ。

田端 実は、まだ、歌のことは秘密なんです。普通ですと、自叙伝とかそういった形で表すことが多いんですけどね、少し違った形で自分の信念を表現したかったものですから……。ずっと暖めていた言葉なんです。信金一代。というのは……。

望月 では、最後に、理事長さんのこれからの抱負を聞かせて頂きますでしょうか。

田端 大銀行にはない親しみやすさ、大病院にはないきめ細かなサービス、気軽に相談が出来る、頼りになるホーム・ドクター、近くて便利なコンビニエンス・ストア、それらがみんなそろった金融機関、それにプラス、文化の香りのする「ときめきバンク——かんしん」にしたいのです。



関西信用金庫

神戸市中央区下山路2丁目12-3 〒650  
PHONE (078) 332-5151代FAX (078) 333-9874



ヘルシー対談

健康茶『杜仲葉』を語る

とちゅうよう  
“杜仲葉” 人生で

健康してちようダイ!

財津 一郎(俳優) 上本富士哉(富士杜仲葉社長)



“杜仲葉”との出会い、社長さんとの出会い、出会ってというのは素晴らしいネ、と財津さん（右）上本社長（左）

★55才身体変調期に  
出会った杜仲葉

上本社長さんとの出会いは、  
どんな風だったのですか。

財津 去年の真夏のラーメン屋  
でした、ちょうど劇団ロマン舎  
の公演の時でした、はねてか  
らオーパの三階のラーメン屋に  
入った時、「今、見てきたで」と  
声をかけられたんですよ。そ  
れから一杯飲みに行ったり后日  
ゴルフをしたりで、まあ、それ  
からお付き合いさせて貰っていま  
す。

上本 まあ、そんなこんなで  
色々なことから杜仲葉茶を差上  
げたら、非常に気に入って戴き、  
それから約一年半近くなります  
が、今も大変熱心に御愛飲され  
ています。拝見するに、財津さん  
は何事にも納得する迄、追求す  
るタイプですね、勿論お仕事に  
も、それにやはりその姿勢が人  
柄になって現れていますね。

財津 社長にそう言ってもらえ  
ると光栄です。よく人生におい  
て「出会い」というものの大切

さを感じるわけですがね、55歳前後というのは、自分でいろいろと、体の変調を感じたりするものですよ。ね、ちょうどその時期に、この「杜仲葉」との出会いがあったわけです。この様な出会いは本当に有難いことで、今は家では、他のお茶は飲まなく杜仲葉一本です。いつも杜仲葉を沸かしておいてますよ。寝る時は枕元にもいつも置いて、トイレに行く度に、又一杯飲みます、すると、本当に、おしっこが透き通ってくるんですよ。上本 杜仲葉はやはり続けて飲む事が、ポイントなんです、財津さんは、仕事柄、旅続きの



財津一郎さん



上本富士哉社長

時とか多いと思うのですが、そんな時はどうなさっているんですか。

財津 必ず杜仲葉パックをリュックサックに入れて持っていきますよ。ホテルに入ったらず杜仲葉作り、いい香りが部屋一杯に広がります。又、楽屋でもみんなに配ってあげているんです。とても評判が良いですよ。以前僕が29歳の頃、丁度

「てなもんや三度笠」に出ていた頃は大変なスケジュールで、不規則やそのハードがた、り、肝臓の数値がムチャクチャ高くなり入院寸前でした。その後も体調が不安定でしたが、杜仲葉飲んで以来、今は肝臓の値も安定しています、GPTの数値はいつも50前後位で正直な気持ち、杜仲葉には感謝していますよ。ですからお酒もほどほどに良く飲みますが、いつも杜仲割り、俺には杜仲葉という強い味方があったんだ」という感じですね。

★シエイシエイ杜仲葉(謝々) シエイシエイゴルフ!

上本 飲み屋で国定忠治でもやりますか(笑い)。(忠治の強い味方は刀で有名なセリフ) いづれにせよやはり何事にも感謝する気持が大切ですね。そうする事が、ストレスの解消にもつながると思いますよ。

財津 シエイシエイ人生、シエイシエイ杜仲葉、シエイシエイゴルフですよ。(中国語で感謝) それと毎朝のウンコちゃん、今までは、多少グズグズしてたのが、杜仲葉のみだしてから「ウン」と言ったら、スカノ、もうそれでおしま、実にスッキリしています。

これからも杜仲葉人生で「健康してちようダイ！」。  
♪新神戸オリエンタルホテル  
文化教室エリオ・藤の間にて

★毎日、健康的な杜仲葉茶を



日本人は人のお茶好きです。一日に一度も口にしないという人は、まずいではないでしょうか。ところで、この毎日飲むお茶の選び方に、このところよくよとした変化が生じています。単に「のどをうるおす」ためのものではな

く、どうせ飲むなら健康的なものをも「のど」にいい意味が深まっているのです。こうした風潮の中で、いま、大きな注目を集めているのが、杜仲葉のお茶です。

・杜仲葉のお問い合わせは

標準価格  
¥2,800  
(3g×50パック)

とちゅうよう  
**杜仲葉**

富士杜仲株式会社  
尼崎市武庫之荘1丁目4-15  
TEL(06)432-0770・FAX(06)436-0901



86th ANNIVERSARY

Merci Beaucoup  
お礼の言葉、ありがとうございます。



serizawa

KOBE

本店

神戸市中央区三宮町3-1-8  
TEL.078-331-1695

●レディス●

本店・さんプラザ店・センター街店  
さんちか店・P-4ショップ

●メンズ●

メンズセリザワ

KOBE・OSAKA・TOKYO・KYOTO  
HIMEJI・GIFU

お酒落のための特典いろいろ。1枚のカードから。

セリザワカード



エレガンスを語り続けます。

あけましておめでとぅございませう。  
本年もよろしくお願ひいたします。  
一九九二年 セリザワ



# fascinator



Interior Design & Shop Organize



ARREDAMENTO

株式会社 コーヴォ・アレダメント

代表取締役 杉本 勇和次

〒650 神戸市中央区下山手通3丁目13-15 ヴィンプロビル  
TEL (078) 331-0117 (代表) FAX (078) 331-0108